

(社)都市住宅学会 中部支部主催 講演会のお知らせ

人口減少時代の住宅政策 — 戦後 70 年の政策転換と将来展望 —

講師 川崎直宏 氏

(市浦ハウジング＆プランニング 代表取締役副社長)

戦後復興期の 1950 年にスタートしたわが国の住宅政策は、わが国の住宅の量的充足や質的向上を実現し、高い居住水準の実現に大きく貢献した。そしていままた、人口減少の中まったくの変革を迫られている。

しかし果たしてわが国の住宅政策は、戦後 70 年間どのような時代のニーズに応え転換が行われてきたか。成功だったのか失敗だったのか。そして将来の道筋は。この度この問題意識に正面から取り組んだ待望の書『人口減少時代の住宅政策』が出版された。

今回はその編者である川崎直宏氏にその思いも込め解説していただき、これから住宅政策の方向を大いに議論したい。都市住宅学会会員のみならず、住宅政策の第一線で格闘中の方々、将来行政マンを志す学生など、多数の方々のご参加をお待ちしています。

記

■ とき 2016 年 4 月 23 日(土) 15:00 ~ 17:00

■ ところ 名城大学図書館本館 視聴覚室 (地下 1 階)

〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口 1 丁目 501 番地 天白キャンパス (地下鉄鶴舞線塩釜口下車)

TEL (052) 832-1151 (名城大学大代表)

■ 講師プロフィール

1953 年愛知県生まれ。京都大学大学院工学研究科 修士課程修了。技術士、工学博士(京都大学)。

1979 年 市浦都市開発建築コンサルタント(現・市浦ハウジング＆プランニング)入社。2014 年より現職。住宅政策や自治体の住宅計画の策定や世田谷環境共生住宅の計画、種々の高齢者住宅計画、ストック活用計画調査、エリアマネジメント等の住宅・居住地計画に関する調査研究に携わる。

著書に『地域再生－人口減少時代のまちづくり』『地域からの住まいづくり』など多数。

■ 参加費 無料 ■ 定 員 100名

■ 参加申し込み 別添申込書を 4 月 18 日(月)までに、メールもしくは FAX にて送付ください

■ 問い合わせ先 名城大学建築学科 高井宏之

TEL : 052-838-2546 FAX: 052-832-1179 E-mail : htakai@meijo-u.ac.jp



● 会場案内図 ●

名城大学図書館本館視聴覚室（地下1階）天白キャンパス

アクセス：地下鉄 鶴舞線 「塩釜口」1番出口下車徒歩8分（1番出口を出て右側へ道路沿いに歩くと右手に大学内郵便局があり、その手前の道を進むと大学正門があります。）



参加申込み 下記にて、2016年4月18日（月）までにお申込み下さい。

-----この用紙をそのままFAXして下さい-----

【参加申込書】 FAX : 052-832-1179 (名城大学建築学科・高井宏之 宛)

4月23日（土）の都市住宅学会中部支部の講演会への参加を申し込みます。

姓 名	
勤務先・所属	
連絡先 TEL	(自宅／勤務先)
連絡先 E Mail	

※講演会参加にお申し込みを通じていただいた個人情報につきましては、講演会申込者の情報管理の範囲においてのみ利用し、適正に管理します。

*上記内容をE-mailに記載し、下記メルアド（高井宏之）に送信いただいても結構です。

件名を**必ず『4/23 川崎先生講演会申込み』**としてください。 E-mail : htakai@meijo-u.ac.jp